様式第１号（第３条関係）

令和　　年　　月　　日

朝霞市長　宛て

施　設　等　利　用　費　請　求　書（償還払い用）
幼稚園及び特別支援学校用

（　　年　　月分　～　　年　　月分）

私は、子ども・子育て支援法第３０条の１１第１項の規定に基づき、施設等利用費の給付について支払いを受けるため、次のとおり請求します。

なお、この請求に当たり、次の事項に同意します。

１．朝霞市が、請求者と認定子どもが朝霞市内に居住していることを住民基本台帳で確認すること。

２．朝霞市が、この請求に係る特定子ども・子育て支援の利用状況及び利用料の支払状況について特定子ども・子育て支援施設等に確認すること。

３．朝霞市が、請求者の課税状況について確認すること。

１．施設等利用給付認定保護者（請求者）

フリガナ		認定子どもとの続柄		生年月日	年　月　日
氏　名				住所	電話：

２．認定子ども（認定子どもごとに請求書を作成してください。）

認定種別（法第 30 条の４）	□ 第１号 □ 第２号 □第３号	認定番号	
フリガナ		生年月日	年　月　日
氏　名		請求期間中に転入・転出した場合の転入・転出日	
		年　月　日	

備考　「認定種別」の欄は、施設等利用給付認定通知書に記載されている認定区分の項目についてチェックを入れてください。

３．在籍する幼稚園等

フリガナ		所在地（市外の場合のみ記入）	〒 電話
幼稚園等の名称			
契利用料	□ 月額　　円　□ 日額　　円　□ 年額　　円		
請求期間の在籍状況	□ 期間中在籍　□ 途中入園した　□ 途中退園した		
上記で「途中入園」または「途中退園」に該当した場合はその年月日	年　月　日		

備考　利用料の設定が月単位を超える（四半期、前期・後期等）場合は、当該利用料を当該月額で除し月額相当分を算定した上で、「利用料」欄の月額に当該月額相当分を記入してください。

４．振込先

金融機関名	預金種目	□　普通　□　当座
銀行・信用金庫　支店 農協・信用組合　出張所	□座番号	
	□座名義（カタカナ）	

備考　請求者と□座名義が異なる振込先を指定する場合は、委任状を提出してください。

＜裏面も記入してください＞

５．施設等利用費の内訳

今年度分の入園料を支払った場合に記入（a）	入園年月日（　　年　　月　　日）入園料（　　円）	
利用料の区分及び利用料	□月額　□年額　□四半期 □前期・後期　□その他（　　）	円

利用年月日	今年度分の支払った入園料の月額換算額（b=a/12）	支払った月額利用料(c)	支払額合計（d=b+c）	月額上限額（e）	請求額（d とｅを比較して小さい額）
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円
年　月	円	円	円	円	円

備考１　記入した月額利用料について支払を証明する領収書を添付してください。

２　支払った月額利用料については、利用料の区分の単位に係る月数で当該利用料を除して算出してください。この場合において、年度の途中に利用を開始し、又は終了したときは、当該年度の在籍月数に基づき算定してください。

３　利用料の月額換算額に１円未満の端数がある場合は、切り捨ててください。

４　「月額上限額」の欄には、次に掲げる金額を記入してください。

ア　月の途中で利用を終了する場合　２８，０００円×利用を終了する月の利用終了日までの平日の日数÷当該月の平日の日数

イ　月の途中で利用を開始する場合　２８，０００円×利用を開始する月の利用開始日からの平日の日数÷当該月の平日の日数

ウ　ア及びイ以外の場合　２８，０００円

５　本請求書は、年度ごと（４月～翌３月）に作成してください。